MAHORA
944－0064 新潟県妙高市西野谷 54 番地
mahora-stay.com

MAHORA

MAHORA 西野谷、新潟妙高に誕生！
築 120 年の古民家宿が NEW OPEN

つながり × 体験 × 古民家、一日一組限定の古民家空間で日常の暮らしを体験

合同会社穀宇（本社：新潟県妙高市西野谷 54 番地、代表：蔡紋如）は、築 120 年の歴史を誇る空き家を活用し、新潟県妙高市に新しい旅の拠点となる古民家宿「MAHORA 西野谷」を 2024 年 4 月 6 日にオープンいたします。この特別な場所では、1 泊 2 日での里山の暮らしを体験できるプランをご用意しており、宿泊施設だけでなく交流スペースも併設しています。
また、定期的に多くの人が集まるイベントも計画しており、新潟県の豊かな自然の中で心と体をリフレッシュするための場となるでしょう。
「MAHORA 西野谷」は単なる泊まる場所ではなく、「妙高の里山生活」を味わえる体験型宿泊施設として、里山ならではの特別な体験を提供します。

つながる、見つかる、こころの里山。

MAHORA という名前は、「素晴らしい場所」「住みやすいところ」という意味を持つ言葉。
古くは万葉集にも歌われ、実り多く豊かな場所を表現する言葉として、美しい日本の国土、そして、そこに住む人々の美しい心を讃えています。

「国のまほらに　山をしも　さはに多みと
百鳥 (ももとり) の　来居 (きい) て鳴く声」

この国の素晴らしい土地に、山がたくさんあるからといろんな鳥が来ては、美しく鳴く声が聞こえる。
この美しい光景は、まだ日本にあります。

STAY

120 年前に建てられた MAHORA 西野谷は、その天井が見どころの一つです。
豪雪地域の古民家の本来の基礎や建具を丁寧に保持しながら、雪国の歴史と風土を感じられるように再生されました。レイアウトでは、元の古民家にあった床の間や雪見障子、昔の竿縁天井が継承され、雰囲気を最大限に活かしながら寝室やお風呂などは快適に改修し、くつろげる空間を提供しています。台湾から直送したぐっすり眠れる寝具 (Sleepy Tofu) もご用意しています。
特に大きな囲炉裏では、皆で集まりながら餅を焼いたり、交流を深める場として活用できます。昔の牛小屋は交流スペースと図書茶室に変身し、家具、照明、アメニティなど、様々な人々との関わりを通じて生まれた特別な空間を提供しています。あなただけの特別なひとときをお楽しみいただけます。

MAHORA

地産地消にこだわり、地元の食材をふんだんに使った食事

食事は、地産地消にこだわった食材を使用します。自家栽培 (服部米蔵) のコシヒカリは環境に配慮しながら健康的な食生活を提供できるように育てています。
愛情込めて大切に育てた妙高産コシヒカリや、手作りの味噌、地元の農家さんと連携して提供する新鮮な野菜など、旬の食材を味わっていただけます。お客様に健康で安心していただける新潟ならではの食材を味わっていただき、伝統的な食文化について理解を深めてもらいたいと思っています。

朝食はセルフサービス (土鍋で炊き上げ妙高産コシヒカリ)
夕食は季節ごとにオプションを用意 (串焼き、ケータリング、郷土料理など)

地域住民と楽しむ里山のイベント

里山の季節に合わせて体験プランをご用意します。
春は田植えや山菜採り、夏は川遊びやスイカ割り、秋は稲刈り、冬はスノーシューや囲炉裏など、ここでしか味わえない日常から離れて過ごす里山での豊かな時間を過ごすことができます。また、地域住民が体験プランの案内人になることで、来訪者と地域住民のコミュニケーションの場を作ります。見たことのない景色や触れたことのない文化、一生記憶に残る特別な体験が里山生活の魅力です。

人々が自由に交流できるコミュニティースペース

コミュニティスペースにはシェアキッチンが備えられています。シェアキッチンは宿泊者だけでなく、コミュニティスペースの利用者も自由に使えるキッチンにします。地元でレストランを開きたいけど開業資金に余裕がないシェフや、将来料理人になることを夢見ている人がお試しレストランを開業できる支援をします。食を通して幅広い世代が集まる交流スペースを目指します。また、コミュニティスペースでは定期的に多くの人が集まるイベントを計画しています。新潟のみならず、世界中で活躍する写真家や画家を紹介する写真展やギャラリー、シェアキッチンを活用した郷土料理教室、地元のアーティストと協力した陶芸・絵画のワークショップなど心躍る特別な体験をご用意します。

シェアキッチン

耽読庵(図書茶室)

キッチンの横には、子どもたちが楽しめる秘密基地のような図書空間があります。絵本も豊富に揃えています。

クリエイティブチーム

【設計】

京都大学 小林広英

大阪市出身 京都大学地球環境学堂 人間環境設計論分野 教授

設計事務所勤務の後、2002年京都大学地球環境学堂設立とともに実践的研究を開始。「地域に根ざす設計技術」、「地域に根ざす人間居住」をテーマに国内外のプロジェクトに取り組んでいる。

【照明デザイン】

Lighting design u.L.s 牛込 慎介

1983年京都生まれ 京都造形芸術大学環境デザイン学科卒業

2019年 u.L.s 株式会社設立 歴史的建造物を中心に実績。過去の風合いや記憶を継承する照明計画を目指しています。

主な作品 株式会社島津製作所企業迎賓館 暁雲荘

MAHORA のロゴについて

MAHORA の M、山、家を彷彿させるロゴ。家の屋根に見立てた点には読点「、」の意味も込めました。「、」は、忙しい日々の中で一度立ち止まって余裕を取り戻す、休息するという意。また、出会った人と関わる上で思いやりや敬意といった空白を表現しています。全体的に MAHORA の開放的な印象を目指しています。(Design by Frame inc)

MAHORA

INFORMATION

【運営スタッフ】
蔡紋如 Tsai Wenju （台湾出身）
2014 年に妙高に移住
京都大学経営管理大学院観光経営学科コース卒業
インバウンドコーディネーターとして、台湾や香港などの現地エージェントに向けて旅行提案を行い、信越エリアの魅力を伝えている。

■MAHORA 西野谷概要■
【住所】944-0064 新潟県妙高市西野谷 54 番地
【交通】車：上越妙高駅から約 20 分
電車・バス：JR 北陸新幹線［上越妙高駅］よりタクシーで約 1 5 分
【客室】3 部屋、シェアキッチン、図書茶室 (一棟貸し)
【面積】180 ㎡（厨房を含む）
【料金】1 泊朝食付き 25,000 円～ / 人 (大人 2 名利用時、税込み)
【対象年齢】何歳でもウェルカム (6 歳以下無料)
【SNS】Facebook/Instagram@mahora_nishinoya
【公式サイト】https://mahora-stay.com/
【運営】合同会社穀宇

■合同会社穀宇　概要■
【代表】服部 純／蔡紋如 Tsai Wenju
【所在地】944－0064 新潟県妙高市西野谷 54 番地
【創業】2023 年 5 月
【事業内容】農業と観光業を融合させた事業を中心に展開し、地域振興を促進
【公式サイト】https://kokuuexplorers.com/

＜このリリースに関するお問合せ／ご掲載用お問合せ＞合同会社穀宇代表／蔡紋如　info@kokuuexplorers.com＞

MAHORA

IMAGE

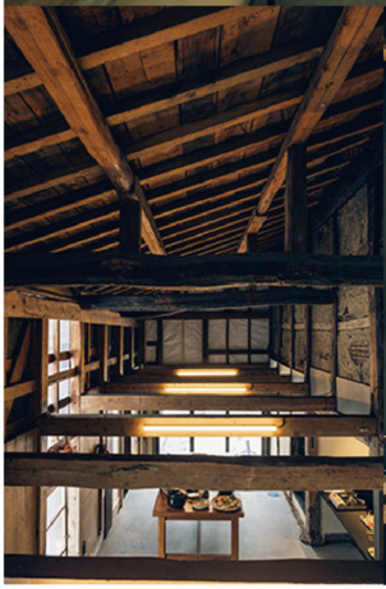
6 畳の部屋は、美しい陰影を演出する照明。クイーンサイズのベッドルーム。

8 畳の和室①は、既存の床の間や建具を活かし、3 名までの寝室として利用できる。
照明は京都の老舗・和田卯のもの。

8 畳の和室②は、地元の職人が手作りしたシンプルな障子枠があり、最大 3 名までの寝室として利用できる。

IKEUCHI ORGANIC タオルを提供。

近所からいただいた桐箪笥を再利用。



新潟の朝倉家具の職人が、北東北の栗を使用して作った座椅子と、優美な伝統色で織られた亀田縞の座布団。